

南魚沼市民病院

令和元年6月号

認知症疾患医療センターだより

理念

私たちは、自然のうるおいの中で、人それぞれの、希望に満ちたくらしを支え、地域医療を推進します。

基本方針

1. 市民の安全・安心を支える医療を提供します
2. 患者さん中心のチーム医療を推進します
3. 健康増進を目指し、予防医療の充実を図ります
4. 確かな知識と技術を有する心豊かな医療人を育成します
5. 良質な医療を継続するため、経営の健全化に努めます



- 記事
1. 市民講演会、従事者研修会
 2. 院内カフェ e Cafe
 3. 「くるまの話」運転免許の返納と高齢者講習について
 4. 平成30年度のまとめ



若い稲穂が水面を揺らし、きらきらと生命力あふれる季節を迎えています。令和元年の夏も熱中症に気をつけて元気に過ごしたいものです。今年度のイベントを紹介いたします。参加をお待ちしています。

9/7
(土)

市民講演会

誰がなってもおかしくない認知症！
～最後まで、自分らしく生きるとは～

時間 午後2時～4時 (受付 午後1:30)

会場 南魚沼市民会館

講師 岡田京子 氏 (株式会社ライフケア彩り 代表取締役社長)

講師のプロフィール



2014年7月に認知症対応型 通所介護「いろどり」を札幌市内のマンション2階で開設。看護師。登録者は58歳から97歳まで21人で、若年性の人が5人いる。(2017年時点) その人に合ったケア計画で、「家にいて尖った人を丸くする」のだという。「送迎のときにも本人が喜ぶ言葉をかける。きょうも会えてよかったと笑顔で表す。認知症は不安の病気。自分を尊重してくれることがケアになる」「スタッフが感情を豊かにすることで利用者の心も豊かになる」岡田さんは、利用者のケアのことを話しながら、スタッフやその家族が幸せであることが、よい認知症ケアにとって大切なことになると話す。そして色へのこだわり。明るい色は安心や喜びを感じる。家族へのアドバイスや食事の相談も行っている。

12/7
(土)

福祉・介護・医療従事者のための認知症研修会

ー選ばれる事業所になるためにー

「行為動作分析を学ぶ」 ～ゆれない、迷わない介護をめざして～



時間 午後2時～4時 (受付 午後1:30)

会場 南魚沼市民病院 2階 多目的ホール

講師 伊藤美知 氏 (有)イトーファーマシー沙羅 社会福祉士 認知症ケア専門士

講師プロフィール

イトーファーマシー(ご主人経営の薬局)に来局されるお客様の家族問題や高齢問題のご相談事をお聞きしているなかで介護に対する意識に目覚め、ヘルパー養成講座を受講、ヘルパー養成講座を修了した受講生のフォローの必要性を認識し、ヘルパーの専門家の育成を目指して1998年に自ら3級・2級ホームヘルパー養成事業開始、1999年社会福祉士取得、2000年の介護保険施行と同時に居宅介護支援・訪問介護・福祉用具貸与事業、1級ホームヘルパー養成事業を開始。2001年認知症単独通所介護事業開始。現在、有限会社イトーファーマシー取締役
2001年、2003年、2005年に「日本痴呆ケア学会石崎賞」受賞
主な掲載出版物に「物語としての痴呆ケア(小澤勲、土本亜理子著、三輪書店、2004年)」がある。

院内カフェ開催のお知らせ e Cafe



1.場所 ゆきぐに大和病院 玄関脇ホール

2.時間 午後1:30～3時頃

*気分転換、少し勉強したい、相談してみたい方など

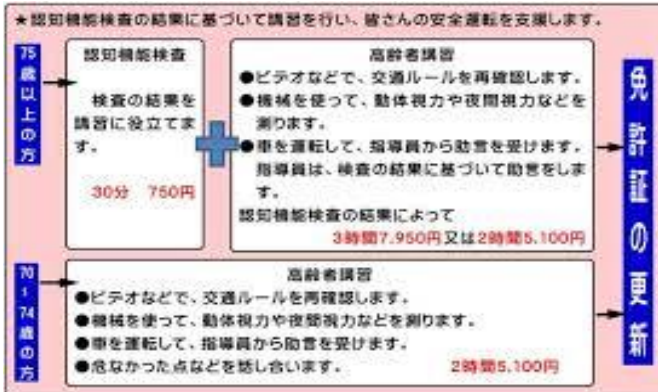
毎回テーマを設け、専門職がちょっとためになる話をしています。

	日時	内容
①	6月1日(土)	くるまの話～運転免許の返納と高齢者講習
②	8月10日(土)	不眠症のはなし
③	10月12日(土)	介護される方のこころのケア
④	12月14日(土)	介護保険 ちかごろのはなし
⑤	2月8日(土)	お世話のコツ
⑥	4月11日(土)	家族がおちいりやすい状況

「くるまの話」 ～運転免許の返納と高齢者講習について



6月1日 eCafe (いーかふえ) で宮永医師が上記の講話をしました。以下、お話の一部を紹介します。

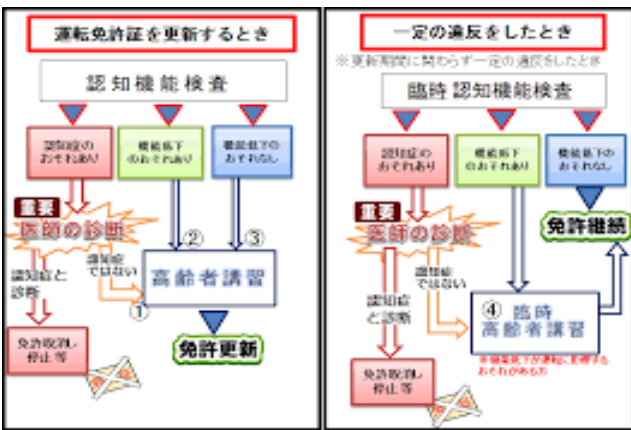


運転免許証について

運転免許証は違反の有無などによって、有効期間は5年か3年ですが、70歳から有効期間は変わります。ゴールド免許の場合、更新期間満了日(誕生日の1カ月後)の年齢が70歳であれば有効期間「5年」、71歳の方は「4年」になります。現在69歳で、70歳の誕生日が更新日であれば有効期間5年。現在70歳で、71歳の誕生日が更新日であれば有効期間4年でも71歳以上となると、ゴールド免許でも、違反運転があっても更新後の有効期間は「3年」となります。

高齢者講習

70歳以上は更新の前に特別な教習が義務付けられています。講習の対象となるのは、免許証の更新期間が終了する日の年齢が70歳以上で免許の更新を行う人です。75歳以上は、講習の前に講習予備検査(認知機能検査)があります。検査項目は時間の見当識、手がかり再生、時計描写などです。一定の点数を超えると認知症のおそれがあるとされ医師の診断が必要となります。



運転免許の返納

運転免許が不要になった方や、加齢に伴う身体機能の低下等のため運転に不安を感じるようになった高齢ドライバーの方は、自主的に運転免許証を返納することができます。自主返納した方等を対象に地域の実情に応じて、自治体や事業者等による様々な支援が行われています。

～将来の移動に革命をもたらす?～

モビリティサービス MaaS (マース) とは

MaaSとは、Mobility as a Serviceの略で、日本語にすると「サービスとしての移動」となります。公共交通などを含む交通サービス全般についての移動手段の総合的なサービス化のことです。

これまで個別に運営・利用されていた鉄道やバス、タクシーなどの交通手段を、ICTを活用してクラウド化し1つのプラットフォームに統合することを指します。MaaSが普及することで、利用者は日時と目的地を定めれば交通状況などからそれらを合理的に組み合わせた経路を提案し、検索-予約-決済を1つのサービスで完結できます。

これらAIの支援を受けて、認知症の人の移動支援を拡大し利便性を向上し自立できるでしょうか。国土交通省は高齢者が安心して移動できる環境の整備について「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」を重ね具体的な施策を考えているようです。地域の自然環境や生活を踏まえ、誰にでもやさしい対策が望まれます。

認知機能検査の内容 (手がかり再生) 4種類のイラストに当てはめられたカードを並べ替える。	認知機能検査の内容 (時間の見当識) 時計の「時」、「分」、「日」、「曜日」及び「曜日」を認識する。	認知機能検査の内容 (数字の読み取り) たくさん数字が書かれた表に、指定された数字(例「1」と「4」)に斜線を引く。	認知機能検査の内容 (時計描写) 白紙の回答用紙に時計の文字盤を描く。規定した時刻(例「11時10分」)を示すように時計の針を描く。
---	--	--	--

移動支援が拡大し利便性が向上するか

【モビリティサービス】MaaS (Mobility as a Service) の広がり

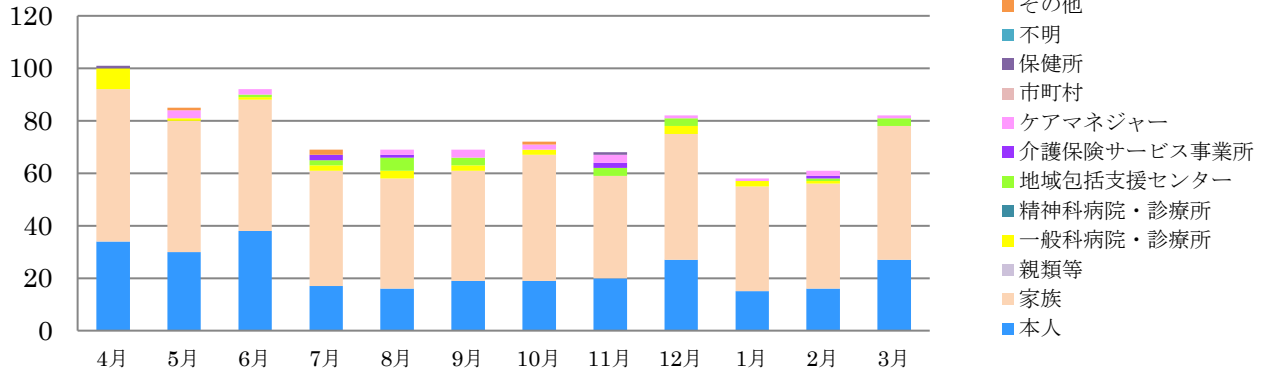


認知症の人がAIの支援を受けて自立するか

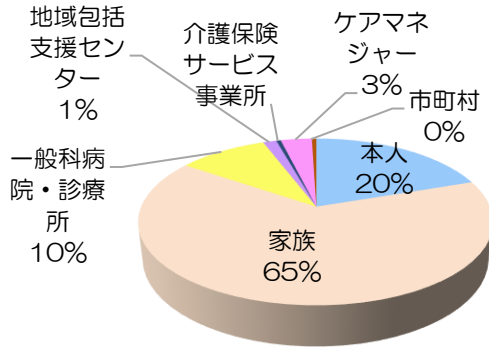
平成 30 年度の実績報告

1. 専門医療相談

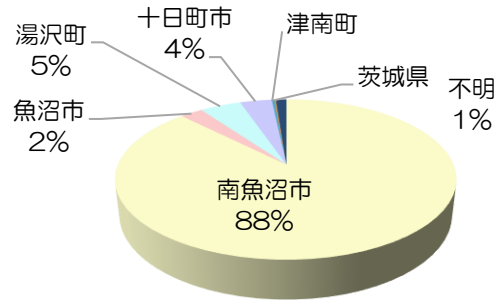
相談者と相談件数（月別）



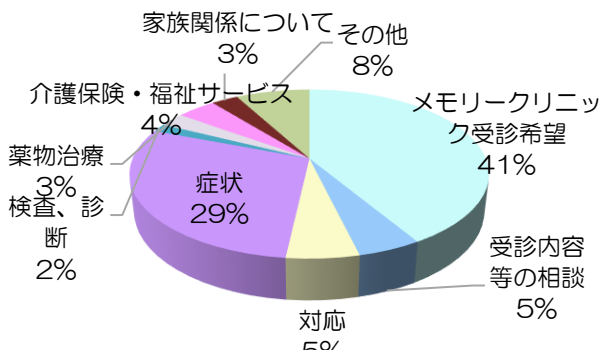
最初の相談者



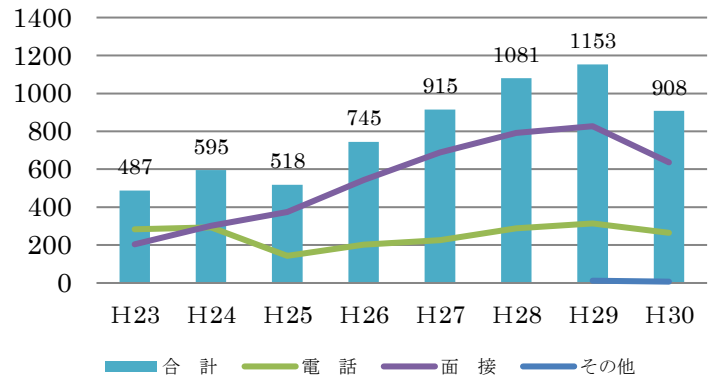
被相談者の居住地



相談内容



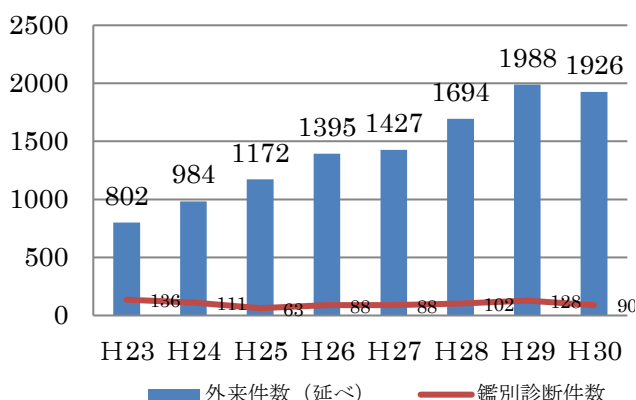
専門医療相談数



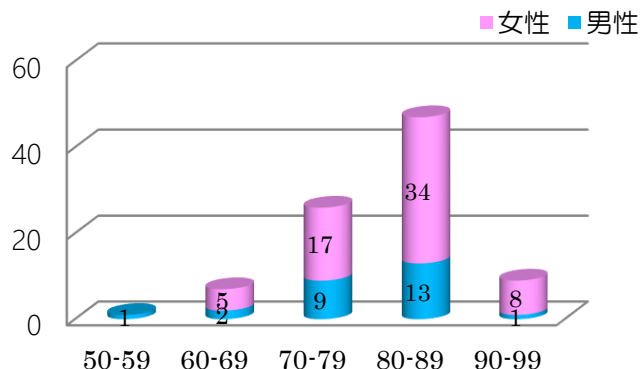
- ◇ 相談者数は延べ 908 人（H29 年度 1153 人）でした。
- ◇ 最初の相談者はご家族が 65%（55%）、ご本人が 20%（28%）で、ご家族からの相談が増加しました。
- ◇ 専門医療相談数は年間件（13 件/月）、全体では月平均 76 件でした。
- ◇ 相談内容はメモリークリニック受診希望、症状、対応、受診内容の順に多くなっています。

2. メモリークリニック

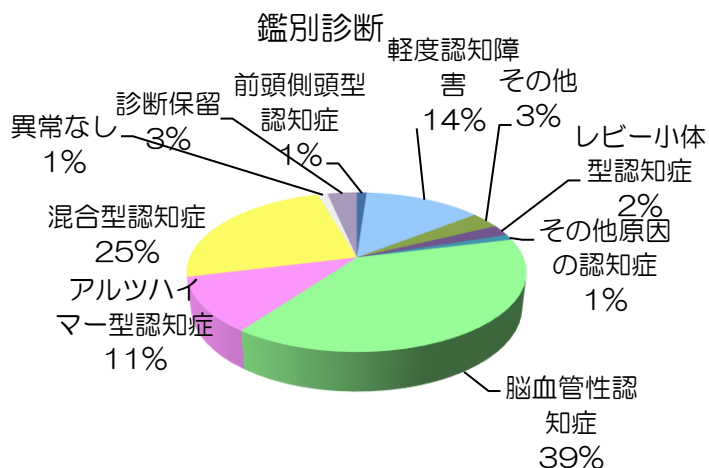
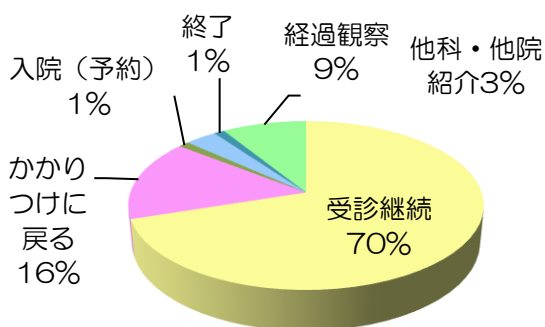
メモリークリニック外来患者数



初診者の状況

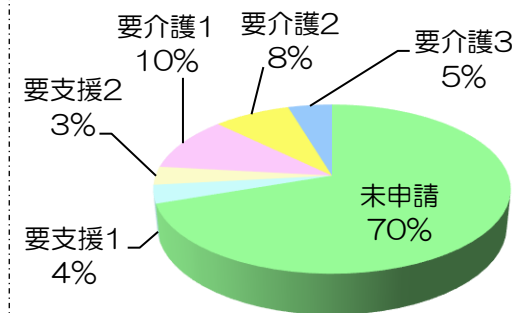


受診後の転帰



- ◇ メモリークリニック受診者数は延べ 1926 人（前年 1988 人）で昨年より若干減少しました。
- ◇ 初診者は女性 7：男性 3、平均年齢は 80.6 才（29 年度 80.2 才、28 年度 79.3 才）でした。
- ◇ 紹介状を持参した人は全体の 2 割（21 人）で、うち 10 人がかかりつけに戻っています。
- ◇ 鑑別診断では脳血管性認知症 39%、混合型認知症 25%、アルツハイマー型認知症 11%の順に多くなっています。
- ◇ 受診者の 70%は介護保険（要介護認定）を受けておらず、認定を受けている人は軽度～中度のみで要介護 4 以上はいませんでした。

要介護認定



ご相談・お問い合わせ

南魚沼市民病院 認知症疾患医療センター

〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町 2643 番地 1
 電話: 025-788-1222 (代表)
 電話: 025-772-2604 (直通)
 FAX: 025-772-2603

